

本号は原著が2編，その他の論文が2編，記事が2編，寄付講座の研究業績と，比較的内容が多い号に仕上がっていると思います。

記事としまして全学横断的シンポジウム講演抄録の他に，全学研究ポスターワークショップの報告書があります。このポスターワークショップは，2012年度より，全学に対して各研究者の研究内容を紹介し，大学の各研究者が行っている研究を知ってもらい，他の研究分野の方と交流し情報交換をするのと同時に，大学内での共同研究のきっかけを作る場として，全ての研究の促進を図るために実施されていると理解しています。そのような目的のワークショップのため，各学会に未発表のデータでも発表されている方もいます。そのため，これまででは公開するための抄録がなかったのですが，この度，発表を記録するためにも，抄録公開が可能な方に限り，本誌に掲載することになりました。2014年度は10月と3月に開催され，10月は38題，3月は26題と多くの方が発表されました。本号の記事は10月開催分の抄録が17題となっております。バラエティーに富んだ内容であり，かなり広い分野の研究者が様々な研究をされていることが良く分かります。このような記事もきっかけにして，学内の研究がますます活発になることを期待しております。

最後になりましたが，本号を発行するにあたり，投稿，査読，編集に携われた多くの方々に御礼申し上げます。

明治国際医療大学誌編集委員会
副委員長 林 知也